



石のやしる新聞



こんにちはハ代です。早いもので4月に入り、新年度を迎えました。いかがお過ごしでしょうか。昨今世界的に温暖化が叫ばれ、太陽光や風力発電などの自然エネルギー開発が進められています。そんな温暖化からか、今年の冬は暖冬との予報でしたが、実際にはなかなか厳しい寒さが

が続きました。一年中生ビールを晩酌としているわが身には、本当に堪えるこの冬でした。でも、もう春です！ 冷たいビールも気兼ねなくいただきたいところですが、メタボが気になりますので、ほどほどにしたいとも思います。



知っていますか？ 4月の記念日

●4月9日は「大仏の日」です

752年のこの日、奈良東大寺の大仏が完成し、その開眼供養(かいげんくよう)が行われました。これが



日本で初めての開眼式とされています。大仏とは高さが約4.8m以上の像を指し、奈良の大仏は特に巨大で、座高が15m、顔の長さが5m、手が2.5mに及ぶ日本を代表する大仏です。

■発行者:石のやしる株式会社

ハ代 富彦 (やしるとみひこ)

昭和33年白河市生まれ
所属:白河市ひがし商工会
子供3人。趣味は草刈りと庭木の剪定、金魚飼育、筋トレ少々。
音楽鑑賞は歌謡曲〜クラシック。読書は歴史ものです。



弊社HPの→
QRコードです



白河市東釜子字秋山235-1
TEL: 0248-34-2215

😊 ~お墓・仏事のミニ知識~ 😊

★墓石の起源? 「千引石」(ちびきいわ)



「千引石」は、「千人の人の力でようやく引けるような大きな岩」のことで、日本神話に登場します。イザナギは亡くなった妻イザナミに会うため黄泉の国へ行き、その追手から逃れて黄泉の国の入り口をこの「千引石」で塞ぎました。このことから一説には墓石の起

源とも言われており、さらに言えば日本では当時から、黄泉の国と現世の境の役割を果たすほど、石には特別な力があると信じられていたこともうかがえます。

松江市東出雲町には実際に、イザナギが入り口を塞いだ場所とされる「黄泉比良坂(よもつひらさか)」や「千引石」があり、神話の世界の空気を感じることができます。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



次のうち、日本で一番大きな鳥居があるのはどの神社でしょう?

- ① 伊勢神宮
- ② 出雲大社
- ③ 熊野本宮大社



全高33.9メートル、全幅42メートルの鳥居です!

☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。
ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。